

受験番号	
------	--

日本赤十字秋田看護大学大学院
看護学研究科看護学専攻修士課程

令和5年度 II期 入学試験問題及び解答用紙

[科目試験]

【注意事項】

- 1 制限時間は60分です。
- 2 問題文は、表紙を含めて全部で3ページあります。
- 3 受験番号は、この表紙と解答用紙の全てに記載してください。
- 4 質問があるときは、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 解答用紙および問題文とも、持ち帰ってはいけません。

基盤看護学分野（看護管理学領域）

問1：次の文章の①～⑮に適切な語句を回答欄の番号に記載しなさい。

PDCA サイクルにおける、Pとは、組織における（ ① ）を解決するための（ ② ）を立てることである。Dは、②の実現をめざして（ ③ ）することである。Cは、②の状況に対する（ ④ ）を行うことである。Aは、④に基づいて、質向上のための修正、向上計画を加えて、新たなPDCA サイクルにつなぐことである。このサイクルは、平面で回すのではなく、（ ⑤ ）を図ることが重要である。

わが国における看護師の業は、保健師助産師看護師法の第（ ⑥ ）条に記載されており、内容は、傷病者若しくは（ ⑦ ）に対する（ ⑧ ）又は（ ⑨ ）に係るものである。

医療過誤が発生した場合、看護師の間われる法的責任には、刑事責任、民事責任、（ ⑩ ）責任がある。看護職には、患者に安全な医療・看護を提供するために注意義務がある。それは結果の発生に対する（ ⑪ ）義務とそれが起きないように対策をたてる（ ⑫ ）義務である。

看護職の守秘義務に関する法的根拠は、保健師、看護師、准看護師については保健師助産師看護師法に明示してあり、助産師の守秘義務については、（ ⑬ ）に記してある。

バーナードは、組織成立の三原則として、組織の構成員は、組織が実施しようとすることを「共通の目的」として、その実現に向けて努力する意味を持つ（ ⑭ ）、その両者をつなぐ役割をもつ（ ⑮ ）を提示した。

問1：回答欄

① 問題	② 対策	③ 実施
④ 評価	⑤ スパイラルアップ	⑥ 5
⑦ 褥婦 (じょく婦⇒○)	⑧ 療養上の世話 (診療の補助⇒○)	⑨ 診療の補助 (療養上の世話⇒○)
⑩ 行政	⑪ 結果予見	⑫ 結果回避
⑬ 刑法	⑭ 協働意思 (共同意志⇒1点)	⑮ コミュニケーション (相互作用⇒○)

問2：新人看護職員臨床研修制度が努力義務化され、1年間で研修を受けた新人看護師が、2年目になって
独り立ちをする上での問題を1つ挙げ、問題と考える理由と、その問題を解決するためにどのような対策
が必要か、あなたの考えを述べなさい。

1. 2年目看護師の特徴が述べられている
2. 問題が1つ取り上げられている。
3. 問題の根拠と考える内容が述べられている。
4. 解決のための方策が述べられている

1～4の配点は、論述の論理性について、以下の内容で判定する

とてもよくわかる まあわかる なんとかわかる ほとんどわからない

誤字脱字

問3：看護現場において、チームを編成して提供しているサービスの例を1つ挙げ、そのチーム活動を進め
る上で、優先して解決すべき問題を1つ提示し、問題とした根拠と解決に向けてどのような方策が必要か、
あなたの考えを述べなさい。

1. チームを編成して実施しているサービスの例が述べられている
2. チーム活動進める上の問題が1つ述べられている
3. 問題と考える根拠が述べられている
4. 解決のための方策が述べられている

1～4の配点は、論述の論理性について、以下の内容で判定する

論述について、その論理性について、以下の内容で判定する

とてもよくわかる まあわかる なんとかわかる ほとんどわからない

誤字脱字